

国内線 LCC の現状分析と国内市場の展望(4)

～ 中部空港市場 ～

2017年1月19日

〈 ポイント 〉

- ① 中部空港の国内線の市場規模は大きくはない（首都圏市場の1割以下、関西圏市場の約1/4）。
- ② LCCはJS-Jのみで、需要の上位4路線（札幌、那覇、福岡、鹿児島）に就航している。
- ③ LCCの就航路線での旅客シェアは21%で、JALを上回っている。
- ④ 既存会社の大半の便がLCCと同等の小型機で運航されていることから、平均席数はLCCが最も多い。
- ⑤ LCCの搭乗率は他社に比べて高いが、80%前後にとどまっている。
- ⑥ 未就航路線の市場規模は大きくはない。

1. 中部空港発着旅客

- ・ 中部空港の発着旅客数は526万人。
- ・ LCC（JS-Jのみ）は5路線に就航しており、その5路線の総旅客数は364万人、うちLCCは75万人（シェアは21%）。
- ・ 首都圏路線（LCC未就航）の旅客数は56万人、その他未就航路線の旅客数は106万人。
- ・ このほか小牧にはリージョナル航空のFDAが就航しており、旅客数は73万人。
LCCが就航している中部＝福岡、熊本（LCCは現在休止）に並行して運航している。

《図表1》中部空港の旅客内訳

		万人	
中部空港 発着旅客数	526	56	首都圏路線(LCC未就航)
		364	LCC就航路線
		(75)	(LCC旅客数)
		106	LCC未就航路線

(参考)小牧空港発着旅客数

小牧空港 発着旅客数	73	21	福岡線
		10	熊本線
		42	その他

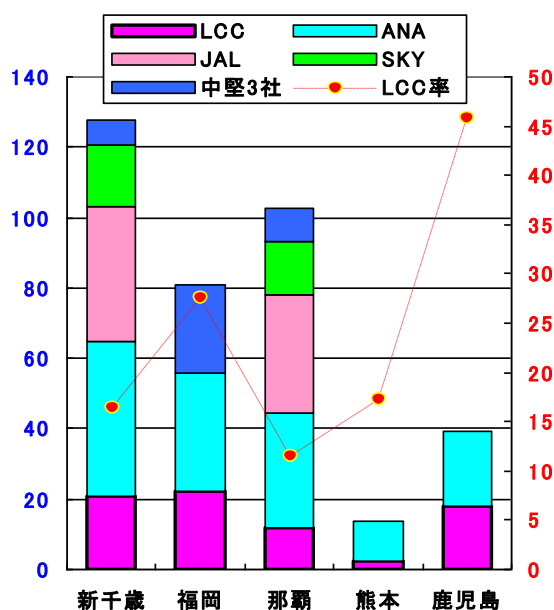
JAMR レポート

2. LCC 就航路線の内訳

- ・ LCC 就航路線と旅客数、LCC 率（シェア）は下図表のとおりである。
- ・ 市場規模は新千歳（札幌）、福岡、那覇（沖縄）が大きく、鹿児島が続く。
JS-J が熊本に就航したものの、現在は休止している。
- ・ 福岡線の旅客数は、小牧（FDA が運航）も合わせれば 100 万人となる。

《図表 2》 LCC 就航路線の旅客内訳

	新千歳	旅客数		うちLCC		LCC率
		万人	万人	万人	%	
中部 空港	新千歳	128	21	16		
	福岡	81	22	28		
	那覇	102	12	11		
	熊本	14	2	17		
	鹿児島	39	18	46		
5路線合計		364	75	21		

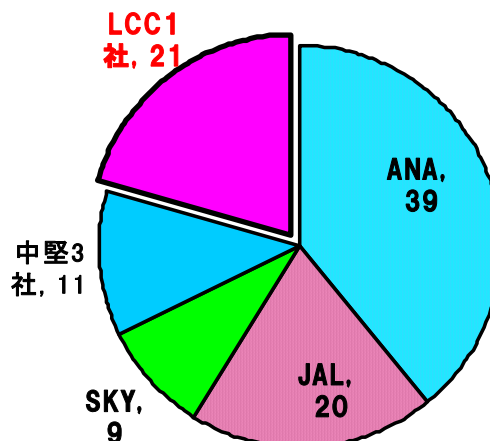


3. LCC 就航路線の会社別内訳

- ・ LCC 就航路線の会社別旅客数とシェアは下図表のとおりである。
(※) 中堅 3 社 (ADO・ソリッド・スターフライヤー) の旅客数は概算推定値であり、コードシェアによる ANA 旅客を含む。
- ・ 旅客シェアは ANA が最も大きく、コードシェアでの旅客を含めれば 42% 以上になり、JAL の 2 倍以上と考えられる。
- ・ LCC (JS-J) のシェアは JAL を上回る 21% である。

《図表 3》 LCC 就航路線旅客の会社別内訳

	総旅客数		(シェア)	
	万人	万人	%	%
ANA	143	39		
JAL	72	20		
SKY	33	9		
中堅3社	42	11		
LCC1社	75	21		
合計	364	100		

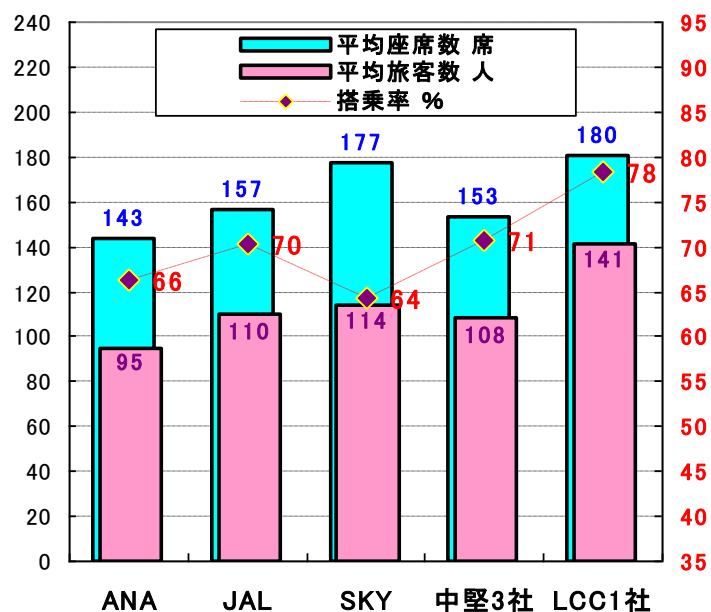


JAMR レポート

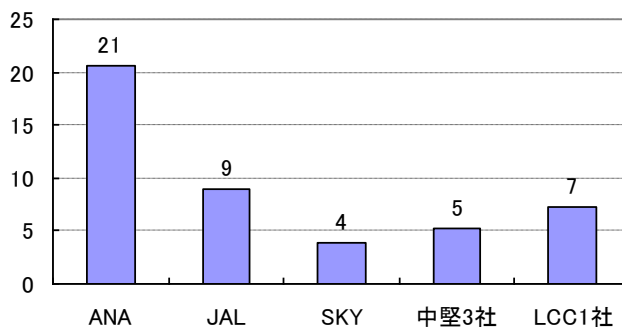
4. 1便当たりの平均的な姿

- ・ 各社の1便当り座席数、旅客数、搭乗率をみたのが下図表である。
- ・ 大半の便が小型のB737かA320で運航されているため、平均席数は150~180席のところが多い。ANAはレゾロ機に運航もかなりあり、平均席数は最少となっている。
- ・ 搭乗率はLCCが最も高いが80%には届いていない。

《図表4》1便当たりの平均的な姿と1日の便数（往復ベース）



(1日当り便数)



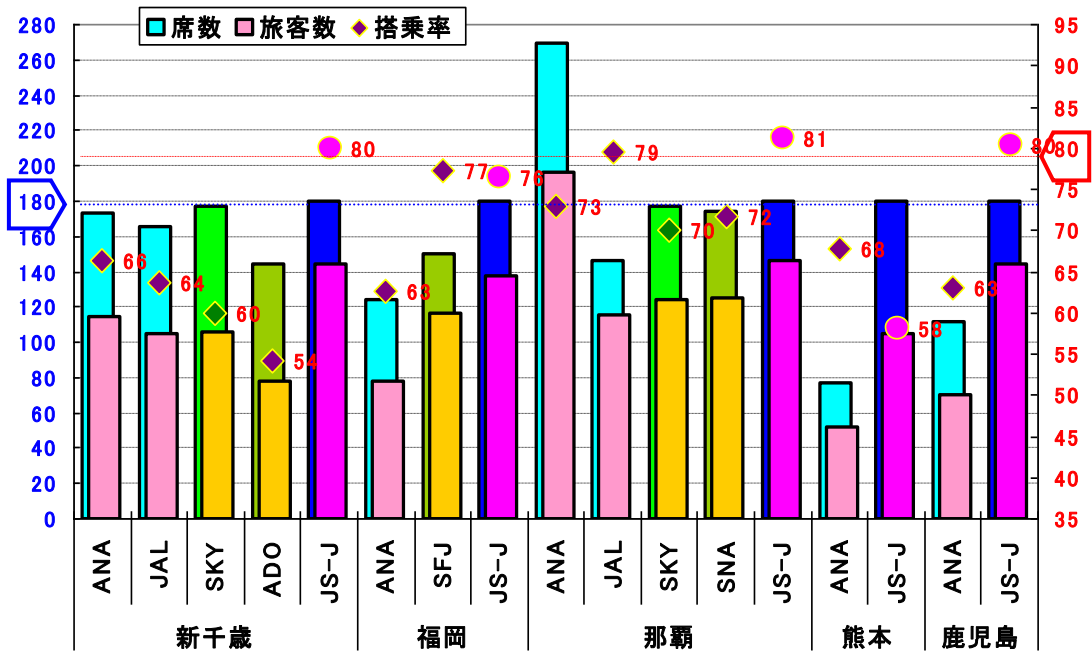
JAMR レポート

5. 各路線を空港別・会社別にみた便当たりの平均的な姿

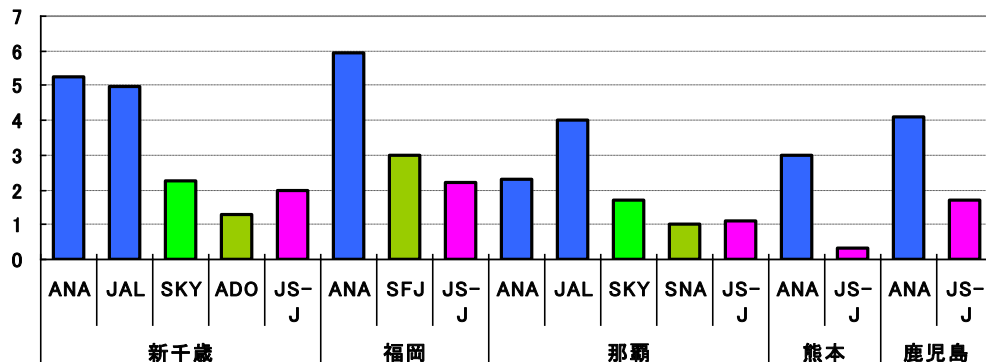
(散布グラフは搭乗率を示す；右目盛り)

- ・ 1便当たり座席数、旅客数、搭乗率をより詳細にみたのが下図表である。
平均的な姿と、1日当りの便数（往復ベース）を合わせて参照頂きたい。
- ・ 機材は、ANAの那覇線に中型機がみられるが、それ以外は小型のB737やA320が多く、一部にはレゾナンス機運航のところもある。
つまり大半の路線がLCC並みの機材で運航されているということである。
- ・ 搭乗率は、LCCが80%程度、既存会社は一部75~80%のところもあるが、総じて70%前半までのところが多い。
搭乗率は、LCCと既存会社で大きな開きがある。

《図表5》1便当たりの平均的な姿と1日の便数（往復ベース）



(1日当り便数；往復)



JAMR レポート

6. 主な LCC 未就航路線

- ・ 現在の中部空港市場で LCC 未就航路線の旅客数は 106 万人であるが、その主な路線（年間旅客 10 万人規模以上）を抽出したのが下図表である。
- ・ 大半が LCC より小型のリージョナル機やプロップ機で運航されている路線であり、より大型の A320 で参入して高い搭乗率をあげるのは容易でないかもしれない。

《図表 6》 主な LCC 未就航路線と旅客数（2015 年度）

旅客数	
万人	
函館	9
仙台	21
松山	11
長崎	15
宮崎	16
小計	72

以上